

## 装飾古墳の保存・管理状況の実態調査の回答一覧

番号	指定名称	1. 基礎情報						2. 装飾について					
		指定年月日	所在地	発見年月日	指定面積 (㎡)	管理団体	保存管理計画		整備計画		埋葬施設の 種類	装飾の種類	場所
							有無	策定年	有無	策定年			
1	山畑横穴群	昭和 48 年 12 月 15 日	宮城 大崎市	昭和 46 年 8 月	6,592	大崎市	有	昭和 49 年	有	昭和 49 年	横穴	彩色壁画	玄室前壁・奥壁・左右側壁・天井・玄門前壁
2	中田横穴	昭和 45 年 5 月 11 日	福島 いわき市	昭和 44 年 1 月 20 日	250	いわき市	無		有	昭和 46 年 1 月	横穴	彩色壁画	後室周壁
3	清戸迫横穴	昭和 43 年 5 月 11 日	福島 双葉町	昭和 42 年 11 月 3 日	2,336	双葉町	有	平成 22 年	有	平成 22 年	横穴	彩色壁画	玄室奥壁
4	羽山横穴	昭和 49 年 12 月 23 日	福島 南相馬市	昭和 48 年 4 月 26 日	206	南相馬市	無		無		横穴	彩色壁画	玄室正面、側面、天井
5	泉崎横穴	昭和 9 年 5 月 1 日	福島 泉崎村	昭和 8 年 12 月 28 日	169	泉崎村	有	平成 20 年 3 月 31 日	無		横穴	彩色壁画	壁面・天井
6	虎塚古墳	昭和 49 年 1 月 23 日	茨城 ひたちなか市	昭和 48 年 9 月 12 日	8,391	ひたちなか市	有	昭和 52 年 2 月 3 日	有	昭和 54 年 2 月 7 日	横穴式石室	彩色壁画	奥壁 側壁 天井 床 玄門部
7	吉田古墳	平成 22 年 8 月 4 日	茨城 水戸市	大正 3 年 3 月	1,225	水戸市	無		無		横穴式石室	線刻壁画	石室奥壁
8	長柄横穴群	平成 7 年 3 月 20 日	千葉 長柄町	—	22,721	長柄町	有	平成 9 年 3 月 21 日	有	平成 13 年 3 月 20 日	横穴	線刻壁画	
9	高井田横穴	大正 11 年 3 月 8 日	大阪 柏原市	大正 6 年 10 月	35,594	柏原市	無		無		横穴	線刻壁画	玄室左右壁・奥壁・天井・玄門左右壁、羨道左右壁 等
10	水尾古墳	昭和 36 年 7 月 6 日	奈良 御所	—	349	—	有		有	平成 7 年 12 月	横穴式石室	石棺等に彫刻	家形石棺蓋の小口の縄掛突起2箇所
11	梶山古墳	昭和 54 年 4 月 21 日	鳥取 鳥取市	昭和 53 年 7 月 3 日	1,857	—	無		有	平成 4 年 3 月	横穴式石室	彩色壁画	奥壁
12	丹花庵古墳	昭和 8 年 2 月 28 日	島根 松江市	昭和 元 年	1,919	松江市	無		無		長持形石棺	石棺等に彫刻	石棺蓋石と突帯部分
13	造山古墳第一・二・三・四・五・六古墳(造山古墳前方部上石棺)	大正 10 年 3 月 8 日	岡山 岡山市	明治以前	56,734	岡山市	無		無		長持形石棺	石棺等に彫刻	石棺の蓋
14	造山古墳第一・二・三・四・五・六古墳(千足古墳)	大正 10 年 3 月 8 日	岡山 岡山市	明治 45 年 1 月 18 日	56,734	岡山市	無		無		横穴式石室	線刻壁画	
15	丸山古墳	昭和 32 年 10 月 11 日	岡山 備前市	昭和 11 年	39,283	備前市	無		無		竪穴式石室	石棺等に彫刻	
16	有岡古墳群(宮が尾古墳)	昭和 59 年 11 月 29 日	香川 善通寺市	昭和 41 年 1 月 14 日	1,710	善通寺市	無		無		横穴式石室	線刻壁画	奥壁・側壁
17	日岡古墳	昭和 3 年 2 月 7 日	福岡 うきは市	明治 21 年	3,123	—	無		無		横穴式石室	彩色壁画	奥壁、側壁
18	珍敷塚古墳	昭和 28 年 3 月 31 日	福岡 うきは市	昭和 25 年	210	—	無		無		横穴式石室	彩色壁画	奥壁、右側壁
19	鳥船塚古墳	昭和 28 年 3 月 31 日	福岡 うきは市	昭和 25 年 3 月	32	—	無		無		横穴式石室	彩色壁画	奥壁
20	古畑古墳	昭和 28 年 3 月 31 日	福岡 うきは市	昭和 25 年 3 月	138	うきは市	無		無		横穴式石室	彩色壁画	奥壁、右側壁
21	原古墳	昭和 61 年 2 月 25 日	福岡 うきは市	昭和 3 年 3 月	639	—	無		無		横穴式石室	彩色壁画	奥壁鏡石
22	重定古墳	大正 11 年 2 月 25 日	福岡 うきは市	江戸時代ごろから古くから知られていた。	1,896	うきは市	無		無		横穴式石室	彩色壁画	後室奥壁、後室・前室・前庭部左右側壁
23	塚花塚古墳	大正 11 年 10 月 12 日	福岡 うきは市	明治以前	486	うきは市	無		無		横穴式石室	彩色壁画	奥壁
24	古月横穴(2・6・9号墓)	昭和 7 年 10 月 19 日	福岡 鞍手町	大正 15 年 7 月	6,689	鞍手町	無		有	平成 10 年	横穴	線刻壁画・彩色壁画	玄室奥壁・左側壁、羨道部左壁、前壁
25	日輪寺古墳	大正 11 年 3 月 8 日	福岡 久留米市	明治 45 年	496	久留米市	無		無		横穴式石室	石棺等に彫刻	奥・側壁添いに立てられた石障
26	浦山古墳	昭和 26 年 6 月 9 日	福岡 久留米市	—	4,683	久留米市	無		無		横穴式石室	線刻壁画(石棺内面に赤色顔料)	石棺内部の壁面
27	下馬塚古墳	昭和 19 年 11 月 7 日	福岡 久留米市	—	502	久留米市	無		無		横穴式石室	彩色壁画	石室内(前室後室側壁・奥壁・玄門)
28	田主丸古墳群(寺徳古墳)	平成 14 年 3 月 19 日	福岡 久留米市	—	499	—	無		無		横穴式石室	彩色壁画	石室内(前室後室側壁・奥壁・玄門)
29	田主丸古墳群(西館古墳)	平成 14 年 3 月 19 日	福岡 久留米市	昭和 63 年	1,811	—	無		無		横穴式石室	彩色壁画	石室内(後室奥壁・玄門前室側)
30	田主丸古墳群(中原塚古墳)	平成 14 年 3 月 19 日	福岡 久留米市	—	2,132	—	無		無		横穴式石室	彩色壁画	石室内(前室後室側壁・奥壁・玄門・羨門・羨道)
31	竹原古墳	昭和 32 年 2 月 22 日	福岡 宮若市	昭和 31 年 3 月 11 日	518	宮若市	無		無		横穴式石室	彩色壁画	前室の袖石、玄室の奥壁
32	王塚古墳	昭和 12 年 6 月 15 日	福岡 桂川町	昭和 9 年 9 月 30 日	5,665	桂川町	有	昭和 51 年 3 月	有	昭和 61 年	横穴式石室	彩色壁画	複室構造横穴式石室の奥室全面、前室後壁
33	八女古墳群(弘化谷古墳)	昭和 53 年 3 月 24 日	福岡 広川町	昭和 45 年 3 月 31 日	5,721	広川町	無		有	昭和 61 年	横穴式石室	彩色壁画	石室奥壁の石屋形内壁
34	八女古墳群(石人山古墳)	昭和 53 年 3 月 24 日	福岡 広川町	昭和 11 年 3 月 25 日	14,463	広川町	無		無		竪穴式石室	石棺等に彫刻	石棺屋根型棺蓋、棺身小口外壁
35	八女古墳群(丸山塚古墳)	昭和 53 年 3 月 24 日	福岡 八女市	—	7,948	八女市	無		無		横穴式石室	彩色壁画	玄室奥壁及び両側壁及び両袖石、前室両側壁
36	八女古墳群(乗場古墳)	昭和 53 年 3 月 24 日	福岡 八女市	—	2,074	八女市	無		無		横穴式石室	彩色壁画	玄室奥壁及び両側壁及び両袖石、前室両側壁
37	桜京古墳	昭和 51 年 3 月 31 日	福岡 宗像市	昭和 46 年 10 月 23 日	893	—	無		予定	平成 25 年 3 月 31 日	横穴式石室	線刻壁画・彩色壁画	石室の奥壁と石屋形両柱石正面・側面
38	穴ヶ葉山古墳	昭和 14 年 9 月 7 日	福岡 上毛町	昭和 3 年 9 月 下旬	1,000	上毛町	有		有	平成 7 年 3 月 31 日	横穴式石室	線刻壁画	羨道両側壁
39	萩ノ尾古墳	昭和 36 年 4 月 5 日	福岡 大牟田	元禄 5 年 8 月	267	大牟田市	無		無		横穴式石室	彩色壁画	玄室奥壁
40	五郎山古墳	昭和 24 年 7 月 13 日	福岡 筑紫野市	昭和 22 年 10 月	3,846	筑紫野市	無		無		横穴式石室	彩色壁画	
41	仙道古墳	昭和 53 年 5 月 6 日	福岡 筑前町	昭和 52 年 9 月	2,283	—	無		有	平成 8 年 11 月	横穴式石室	彩色壁画	玄室奥壁、左右側壁、玄門内側
42	田代太田古墳	大正 15 年 11 月 4 日	佐賀 鳥栖市	明治初期	1,783	鳥栖市	無		無		横穴式石室	彩色壁画	奥壁、玄門袖石、中室東側壁
43	西隈古墳	昭和 50 年 6 月 26 日	佐賀 佐賀市	—	946	佐賀市	無		無		横穴式石室	彩色壁画・石棺等に彫刻	棺身及び棺蓋
44	巻岐古墳群(双六古墳)	平成 21 年 2 月 12 日	長崎 巻岐市	—	28,902	巻岐市	無		無		横穴式石室	線刻壁画	
45	巻岐古墳群(対馬塚古墳)	平成 21 年 2 月 12 日	長崎 巻岐市	—	9,145	巻岐市	無		無		横穴式石室	線刻壁画	
46	巻岐古墳群(兵瀬古墳)	平成 21 年 2 月 12 日	長崎 巻岐市	—	15,208	巻岐市	無		無		横穴式石室	線刻壁画	
47	四日市横穴群(一鬼手62号)	昭和 32 年 11 月 28 日	大分 宇佐市	—	15/5680	宇佐市	無		無		横穴	彩色壁画	墓門正面の壁面
48	四日市横穴群(加賀山39号)	昭和 32 年 11 月 28 日	大分 宇佐市	—	10/5680	宇佐市	無		無		横穴	彩色壁画	墓門正面の壁面
49	四日市横穴群(加賀山40号)	昭和 32 年 11 月 28 日	大分 宇佐市	—	10/5680	宇佐市	無		無		横穴	彩色壁画	墓門正面の壁面
50	鬼塚古墳	昭和 32 年 10 月 28 日	大分 国東市	—	666	国東市	無		無		横穴式石室	線刻壁画	右奥壁、左壁腰石、右壁腰石
51	千代丸古墳	昭和 9 年 5 月 1 日	大分 大分市	大正 9 年 11 月 1 日	158	大分市	無		無		横穴式石室	線刻壁画	
52	法恩寺山古墳群(3号墳)	昭和 34 年 5 月 13 日	大分 日田市	—	8,276	日田市	無		無		横穴式石室	彩色壁画	玄室奥壁、玄室右側壁、玄門、櫛石
53	穴観音古墳	昭和 8 年 2 月 28 日	大分 日田市	—	3,782	日田市	無		無		横穴式石室	彩色壁画	玄室奥壁、玄室右側壁、前室左右側壁
54	ガランドヤ古墳 (1号墳)	平成 5 年 10 月 13 日	大分 日田市	—	2,997	—	無		有	平成 23 年 3 月 31 日	横穴式石室	彩色壁画	玄室奥壁、障石、玄門・前門・前室右壁
55	ガランドヤ古墳 (2号墳)	平成 5 年 10 月 13 日	大分 日田市	—	2,997	—	無		有	平成 23 年 3 月 31 日	横穴式石室	彩色壁画	玄室奥壁、玄室両側壁・玄門・前室側壁
56	鬼ノ岩屋古墳(1号墳)	昭和 32 年 11 月 28 日	大分 別府市	—	468	別府市	無		無		横穴式石室	彩色壁画	玄室壁面、前室壁面、羨道壁面
57	鬼ノ岩屋古墳(2号墳)	昭和 32 年 11 月 28 日	大分 別府市	—	1,673	別府市	無		無		横穴式石室	彩色壁画・石棺等に彫刻	玄室壁面、屍床前面
58	弁慶ヶ穴古墳	昭和 31 年 12 月 28 日	熊本 山鹿市	—	2,168	山鹿市	無		無		横穴式石室	彩色壁画、線刻壁画(浮彫)	前室壁面、羨道、羨門、玄門、玄室内石屋形小口
59	鍋田横穴	大正 11 年 10 月 12 日	熊本 山鹿市	—	11,709	山鹿市	無		有	昭和 55 年	横穴	線刻壁画(浮彫、線刻・彩色)	崖面、玄室壁面
60	チブサン・オブサン古墳(チブサン古墳)	大正 11 年 10 月 12 日	熊本 山鹿市	—	1,005	山鹿市	無		有	昭和 55 年	横穴式石室	彩色壁画、線刻壁画(線刻・彩色)	玄室内石屋形壁内側
61	大村横穴群	大正 10 年 3 月 3 日	熊本 人吉市	大正 5 年	21,005	人吉市	無		無		横穴	線刻壁画(浮彫、線刻・彩色)	崖面、羨門、玄室壁面、飾り縁
62	江田船山古墳 附 塚坊主古墳・虚空蔵塚古墳(塚坊主古墳)	昭和 26 年 6 月 9 日	熊本 和水町	—	16,168	和水町	無		無		横穴式石室	線刻壁画(線刻・彩色)	石屋形の奥壁および左右の側壁
63	石貫ナギノ横穴群	大正 10 年 3 月 3 日	熊本 玉名市	—	15,052	—	無		有	平成 4 年 3 月	横穴	線刻壁画(線刻・彩色)	横穴飾り縁、羨門、横穴墓内石屋形
64	石貫穴観音横穴	大正 10 年 3 月 3 日	熊本 玉名市	—	1,324	玉名市	無		有	平成 4 年 3 月	横穴	線刻壁画(線刻・彩色)	横穴飾り縁、横穴墓内奥壁、羨門
65	大坊古墳	昭和 52 年 2 月 17 日	熊本 玉名市	—	1,256	—	無		有	平成 4 年 3 月	横穴式石室	彩色壁画	玄室内石屋形奥壁
66	永安寺東古墳・永安寺西古墳(永安寺東古墳)	平成 4 年 12 月 15 日	熊本 玉名市	—	1,459	—	無		有	平成 4 年 3 月	横穴式石室	線刻壁画(線刻・彩色)	玄門、玄室内石屋形小口、前室側壁
67	永安寺東古墳・永安寺西古墳(永安寺西古墳)	平成 4 年 12 月 15 日	熊本 玉名市	—	1,471	—	無		有	平成 4 年	横穴式石室	線刻壁画(線刻・彩色)	玄室内石屋形奥壁、側壁、H21 彩色(船)新発見
68	釜尾古墳	大正 10 年 3 月 3 日	熊本 熊本市	明和 6 年 春	409	—	無		無		横穴式石室	彩色壁画、線刻壁画(線刻・彩色)	羨道部袖石、天井石、玄門柱石、玄室内石屋形内・外面、層石 H21 彩色(双脚輪状文)新発見
69	千金甲古墳(乙号)	大正 10 年 3 月 3 日	熊本 熊本市	—	319	熊本市	無		無		横穴式石室	線刻壁画(線刻・彩色)	玄室内石屋形
70	千金甲古墳(甲号)	大正 10 年 3 月 3 日	熊本 熊本市	—	650	熊本市	無		無		横穴式石室	線刻壁画(浮彫、線刻・彩色)	石障内壁面、仕切り石
71	塚原古墳群(石之室古墳)	昭和 51 年 12 月 27 日	熊本 熊本市	江戸時代後期	34,724	—	有	昭和 54 年	有	昭和 59 年	横穴式石室	石棺等に彫刻	家形石棺の内面に横方向の平行線と斜格子を配する
72	井寺古墳	大正 10 年 3 月 3 日	熊本 嘉島町	安政 4 年	204	嘉島町	無		無		横穴式石室	線刻壁画(線刻・彩色)	羨門から羨道側壁および石障上面と内・外面
73	小田良古墳	昭和 54 年 10 月 23 日	熊本 宇城市	昭和 52 年	443	—	無		無		横穴式石室	線刻壁画(浮彫)	石障内面

装飾古墳の保存・管理状況の実態調査の回答一覧

(参考資料)

番号	指定名称	3. 管理状況について										4. 保存管理施設について										5. 公開の状況について														
		管理対策				点検者				点検の方法				委員会		外部の		囲さ		覆屋		厚等		入口		内部		公開の有無	公開の程度	公開の頻度	情報公開の有無	情報公開した時期				
		保存	職員	見回り	他	点検	専門職員	事務職員	専門家	他	頻度	点検	写真	環境	測定	他	の有	の無	の無	の無	の無	の有	の無	の有	の無	の有	の無						の有	の無		
1	山畑横穴群	有	○	○	○	無									無	有	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	無									
2	中田横穴	有	○			有	○								無	有	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	有	定期的に公開	1年に6回程度							
3	清戸迫横穴	有	○			有	○								無	有	×	×	×	○	昭和 62年度	○	昭和 62年度	×			無									
4	羽山横穴	有	○			有	○								無	有	○	昭和 48年度	○	昭和 50年度	○	昭和 50年度	○	昭和 50年度	×		有	定期的に公開	1年に4回程度							
5	泉崎横穴	有	○			有	○								無	有	×	○	昭和 9年度	○	昭和 9年度	○	昭和 9年度	○	平成 17年度	○	平成 19年度	有	定期的に公開	1年に4回程度			有	平成 20年度		
6	虎塚古墳	有	○			有	○		○	○					無	有	○	昭和 54年度	×	×	×	×	×	×	×	×	有	定期的に公開	1年に2回程度							
7	吉田古墳	有				無									無	有	○	昭和 年度	×	×	×	×	×	×	×	×	無									
8	長柄横穴群	有	○			有	○								無	有	○	平成 18年度	×	×	○	平成 18年度	○	平成 16年度	×		無									
9	高井田横穴	有	○			有	○		○						無	有	○	平成 7年度	○	平成 4年度	○	平成 3年度	×	×	×	×	有	横穴によって様々	1年に2回程度			有	平成 19年度			
10	水尾古墳	有	○			無									無	無	×	×	×	×	○	平成 7年度	×	×	×	×	有	常時公開								
11	梶山古墳	有	○		○	有	○								無	無	×	×	×	○	平成 6・7年度	×	×	×	×	有	定期的に公開	1年に1回程度								
12	丹花庵古墳	無				無									無	無	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	有	常時公開								
13	造山古墳第一・二・三・四・五・六古墳(造山古墳前方部上石棺)	有	○		○	有	○								無	無	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	有	常時公開								
14	造山古墳第一・二・三・四・五・六古墳(千足古墳)	有			○	有	○								無	無	×	○	平成 4年度	○	平成 23年度	×	×	×	×	×	有	常時公開						有	平成 21年度	
15	丸山古墳	有				無									無	無	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	無									
16	有岡古墳群(宮が尾古墳)	有	○			有	○								無	無	×	×	×	○	平成 8年度	○	平成 8年度	×	×	×	有	定期的に公開	1年に1回程度							
17	日岡古墳	有	○			有		○							無	有	×	×	○	昭和 39年度	×	×	×	×	×	×	有	希望時のみ公開	希望時のみ公開							
18	珍敷塚古墳	有	○			有	○		○						無	有	×	×	○	昭和 28年度	○	昭和 44・45年度	×	×	○	昭和 50年度	有	希望時のみ公開	希望時のみ公開					有	平成 20年度	
19	鳥船塚古墳	有	○			有	○		○						無	有	×	×	○	昭和 28年度	○	昭和 58年度	×	×	×	×	有	その他								
20	古畑古墳	有	○			有	○		○						無	有	×	×	○	時期不明	×	×	×	×	×	×	無									
21	原古墳	有	○			有	○		○						無	有	×	×	○	昭和 28年度	○	昭和 28年度	×	×	×	×	有	その他								
22	重定古墳	有	○			有	○		○						無	有	×	×	○	昭和 52年度	×	×	×	○	昭和 52年度	×	×	有	希望時のみ公開	希望時のみ公開						
23	塚花塚古墳	有	○			有		○							無	有	×	×	○	昭和 52年度	×	×	×	○	昭和 52年度	×	×	有	希望時のみ公開	希望時のみ公開						
24	古月横穴(2・6・9号墓)	有	○		○	有	○								無	有	×	×	○	平成 13年度	○	平成 13年度	×	×	×	×	有	希望時のみ公開	希望時のみ公開				有	平成 16年度		
25	日輪寺古墳	有	○			有	○			○					無	無	×	×	○	昭和 35年度	×	×	×	×	×	×	有	希望時のみ公開	希望時のみ公開							
26	浦山古墳	有	○			有	○			○					無	有	×	×	○	昭和 37年度	×	×	×	×	×	×	有	希望時のみ公開	希望時のみ公開							
27	下馬場古墳	有	○			有	○								無	有	×	×	×	×	×	×	○	昭和 37年度	×	×	有	希望時のみ公開	希望時のみ公開							
28	田主丸古墳群(寺徳古墳)	有	○			有	○								無	無	×	×	○	昭和 44年度	×	×	×	×	×	×	過去に有									
29	田主丸古墳群(西館古墳)	有			○	無									無	一	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	無									
30	田主丸古墳群(中原塚古墳)	有			○	有	○								無	無	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	無									
31	竹原古墳	有	○		○	有	○			○					無	有	○	昭和 32年度	○	昭和 32年度	○	昭和 50年度	○	昭和 50年度	○	昭和 50年度	有	常時公開	常時公開							
32	王塚古墳	有	○		○	有	○								無	有	×	×	○	昭和 10年度	○	昭和 10年度	○	昭和 62年度	×	×	有	定期的に公開	1年に2回程度							
33	八女古墳群(弘化谷古墳)	有	○			有	○								無	有	×	×	×	○	昭和 62・63年度	○	昭和 62・63年度	○	昭和 62年度	有	定期的に公開	1年に2回程度								
34	八女古墳群(石人山古墳)	有	○		○	有	○		○						無	無	×	×	○	昭和 39年度	○	昭和 39年度	×	×	×	×	有	常時公開	常時公開							
35	八女古墳群(丸山塚古墳)	有				無									無	有	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	無									
36	八女古墳群(乗場古墳)	有	○			有	○								無	有	×	×	×	×	○	昭和 51年度	×	×	×	×	有									
37	桜塚古墳	有			○	有	○								無	有	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	無									
38	穴ヶ葉山古墳	有	○			有	○								無	有	×	×	×	○	平成 14年度	×	×	×	×	×	有	希望時のみ公開	希望時のみ公開							
39	萩ノ尾古墳	有	○			有	○								無	有	○	昭和 38年度	×	×	×	×	×	×	×	×	有	希望時のみ公開	希望時のみ公開							
40	五郎山古墳	有	○			有	○								無	有	×	×	○	昭和 35年度	○	平成 12年度	○	平成 12年度	○	平成 12年度	有	希望時のみ公開	希望時のみ公開							
41	仙道古墳	有	○			有	○								無	有	×	×	○	平成 9年度	×	×	×	×	×	×	有	定期的に公開	1年に1回程度							
42	田代太田古墳	有	○			有	○								無	有	×	×	×	○	昭和 50・51年度	○	昭和 50・51年度	○	昭和 50年度	有	定期的に公開	1年に1回程度								
43	西隈古墳	有			○	有				○					無	無	×	×	×	○	平成 3年度	×	×	×	×	×	有	希望時のみ公開								
44	巻岐古墳群(双六古墳)	有			○	有	○								無	無	×	×	×	○	平成 14年度	×	×	×	×	×	有	希望時のみ公開	希望時のみ公開							
45	巻岐古墳群(対馬塚古墳)	有			○	無									無	無	×	×	×	×	×	×	○	平成 15年度	×	×	無									
46	巻岐古墳群(兵瀬古墳)	無				有	○								無	無	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	有	常時公開	常時公開							
47	四日市横穴群(一鬼手62号)	有	○			有	○								無	無	×	×	○	昭和 40年度	×	×	×	×	×	×	有	常時公開	常時公開							
48	四日市横穴群(加賀山39号)	有	○			有	○								無	無	○	昭和 40年度	×	×	×	×	×	×	×	×	有	常時公開	常時公開							
49	四日市横穴群(加賀山40号)	有	○			有	○								無	無	×	×	○	昭和 40年度	×	×	×	×	×	×	有	常時公開	常時公開							
50	鬼塚古墳	有	○			有	○		○						無	無	×	○	昭和 37年度	×	×	○	昭和 43年度	×	○	昭和 60年度	有	希望時のみ公開	希望時のみ公開							
51	千代丸古墳	有	○			有	○			○					無	有	×	×	×	○	昭和 45年度	×	×	×	×	×	有	希望時のみ公開	希望時のみ公開				有	平成 20年度		
52	法恩寺山古墳群(3号墳)	有	○		○	有	○		○						無	有	○	昭和 49年度	×	×	×	×	○	平成 13年度	×	×	過去に有									
53	穴観音古墳	有	○			有	○		○						無	有	○	昭和 49年度	○	昭和 49年度	○	昭和 49年度	○	平成 13年度	×	×	過去に有									
54	ガランドヤ古墳 (1号墳)	有	○		○	有	○		○						無	有	○	昭和 49年度	○	平成 22年度	×	×	×	×	×	×	過去に有									
55	ガランドヤ古墳 (2号墳)	有	○		○	有	○		○						無	有	○	昭和 49年度	×	×	×	×	×	×	×	×	過去に有									
56	鬼ノ岩屋古墳(1号墳)	有			○	有	○		○						無	有	○	昭和 41年度	×	×	○	昭和 41年度	×	×	×	×	有	希望時のみ公開	希望時のみ公開				有	平成 20年度		
57	鬼ノ岩屋古墳(2号墳)	有			○	有	○		○						無	有	○	昭和 48年度	×	×	○	昭和 48年度	×	×	×	×	有	希望時のみ公開	希望時のみ公開				有	平成 20年度		
58	弁慶ヶ穴古墳	有	○			有	○		○						無	有	×	×	×	×	×	○	昭和 50年度	○	昭和 50年度	過去に有										
59	鍋田横穴	有			○	有	○			○					無	有	○	平成 20年度	×	×	×	×	×													

装飾古墳の保存・管理状況の実態調査の回答一覧

(参考資料)

番号	指定名称	6. 装飾の状況について					
		劣化の認識	過去の劣化の内容	対応	現状の問題	予測される問題点	問題点に対する対策
1	山畑横穴群	無					
2	中田横穴	無					
3	清戸迫横穴	有	岩盤に含まれるマンガン成分による黒色部分の表出	県文化財課に報告し、有識者に調査を依頼	警戒区域にあるため、頻繁な点検等ができない		
4	羽山横穴	無				鉄分を含む水の浸出により、色が薄く見えるようになる	壁面にしみ出る水分量のコントロール
5	泉崎横穴	有	玄室内のヒビがわずかに進行壁面にカビ・塵の固着	公開を停止、環境調査の後に修復事業を実施	メンテナンスやモニタリングにかかる予算確保が難しい	新たな保存整備策が必要となってきた	維持管理にかかる費用の捻出が難しいため、補助金の創設を希望
6	虎塚古墳	有	石室内に小石が落下羨道部袖石に亀裂			温暖化によるカビ発生等	空気の汚染状況について詳細に分析を行い、除菌や洗浄などして対応
7	吉田古墳	無					
8	長柄横穴群	無					引き続き保存状況を点検する必要がある
9	高井田横穴	有	壁面の崩落や風化の進行	各種調査及び保存事業の実施、委員会の設置と検討	一部に風化等見られる	樹木の成長や苔菌の繁茂、風化の進行など	経過観察の実施により、各要因の環境の改善の再検討
10	水尾古墳	無					
11	梶山古墳	無				自然劣化による壁面の退色	経過観察の実施を行い、必要に応じて専門家の指導を仰ぐ
12	丹花庵古墳	無				現状の保存状態が継続することによる劣化	劣化の進行を止めるような設備の設置
13	造山古墳第一・二・三・四・五・六古墳(造山古墳前方部上石棺)	無			手に触れることができるため、傷つけられる可能性あり	手に触れることができるため、傷つけられる可能性あり	保存施設等を検討する必要がある
14	造山古墳第一・二・三・四・五・六古墳(千足古墳)	有	石室内の水を抜いたところ、石障が劣化していた	委員会を設置し、対策を検討	石室内への防水措置を図り、石障の保存等を講じる	石障(砂岩)の劣化を止める技術の開発	学際的な検討体制の整備
15	丸山古墳	無			75年間、石棺の状況が未確認のままである	雨水等が劣化をまたらしていないか、一抔の不安あり	今後何らかの方法で状況を確認することを考えていきたい
16	有岡古墳群(宮が尾古墳)	無					
17	日岡古墳	無			覆屋の老朽化・小動物の侵入	生物被害の進展	施設の再整備等、こまめな清掃
18	珍敷塚古墳	有	覆屋、保存庫内等にカビが発生 装飾の一部退色	カビ除去のための保存修理事業及び環境調査を実施	覆屋の老朽化	生物被害の進展	施設の再整備等、こまめな清掃
19	鳥船塚古墳	無			覆屋の老朽化、小動物等の侵入	生物被害の進展	施設の再整備等、こまめな清掃
20	古畑古墳	無			装飾自体は安定保存活用の整備は行っていない	自然環境の影響を受けやすい状況にある	保存活用のための整備が必要である
21	原古墳	無			覆屋の老朽化、小動物等の侵入	奥壁を本来の姿である石室内に戻すか否か	施設の再整備等、こまめな清掃
22	重定古墳	無			石室内への小動物等の進入	生物被害の進展	こまめな清掃
23	塚花塚古墳	無			石室内の小動物の進入等	生物被害の進展	こまめな清掃
24	古月横穴(2・6・9号墓)	有	奥壁及び左側壁部の彩色の退色及び壁面の劣化	保存整備工事により、壁面を薬剤にて強化		壁面の劣化	経過観察と壁面補強措置
25	日輪寺古墳	無			覆屋内部が乾燥しており、見学時に土埃が舞う	保存施設(覆屋)の老朽化	埃については、覆屋内部の床面の検討保存施設の修理、建替え
26	浦山古墳	無			覆屋内部が乾燥しており、見学時に土埃が舞う	保存施設(覆屋)の老朽化	埃については、覆屋内部の床面の検討保存施設の修理、建替え
27	下馬塚古墳	有	一時的・部分的なカビの発生等	発生源の石室外除去壁面もアルコールにて除去	保存室壁面からの塩の析出、保存室の老朽化	長期的には石材表面に見られる白い析出物の動向	析出物の分析・原因究明・長期的な観察
28	田主丸古墳群(寺徳古墳)	有	石室調査後、一時的にカビの発生 雨水・虫等の浸入	石室内を消毒、人の出入りを制限現在は安定している	雨水及び生物の侵入扉の老朽化	近年の極端な大雨時の雨水の影響	墳丘整備(環境の変化を検討した上で)
29	田主丸古墳群(西館古墳)	無			埋め戻されているため、内部が未確認	埋め戻しているため、内部を確認する必要がある	状況確認
30	田主丸古墳群(中原塚古墳)	有	部分的なカビの発生竹根や雨水の浸入虫等の侵入	原因となる竹根や虫の死骸を石室外に除去	保存措置が暫定的なため、根本的な対応が必要	本来的に保存環境に問題を抱えており、課題は多い	墳丘全体を含めた環境整備
31	竹原古墳	有	石室内への泥の落下の増加	文化庁等の指導の下に対応を検討中	石室内への雨水や泥の侵入、カビの発生等	雨水や泥水の浸入による環境の悪化、生物被害等	施設の再整備を現在検討中
32	王塚古墳	有	石室の損壊、雨水の侵入、カビの発生等	専門委員会の指導の下、整備事業を実施	現状では特に問題なし	温暖化の進行による対応(カビの発生等)	定期的観察による状態の把握
33	八女古墳群(弘化谷古墳)	無			現状は特に問題はなく、壁面環境も落ち着いている		
34	八女古墳群(石人山古墳)	無			石室内にコケ類・虫類が棲息温湿度も一定ではない	生物被害の発生、石材の劣化など	定期観察の継続と、再整備の検討
35	八女古墳群(丸山塚古墳)	無			埋め戻し措置により、内部の変化が確認出来ない	昆虫類の進入によるカビ発生と装飾の劣化	内部確認のための再発掘調査及び保護施設の建設
36	八女古墳群(乗場古墳)	有	壁面部分の外部において、カビの発生を確認	アルコールによるカビの除去	保護施設の老朽化による石室内部の不安定化	昆虫類の進入によるカビ発生と装飾の劣化	保護施設の改修
37	桜京古墳	無			閉塞の密閉性が低いため、雨水の流入が想定される		指導委員会の指導のもと、整備計画を策定中
38	穴ヶ葉山古墳	無			現状では特に問題なし		
39	萩ノ尾古墳	無			石材の間に竹根が繁茂羨道部天井より砂の落下	生物被害の進展、石室内環境の変化など	竹の根は切断する今後、定期的に観察し、対策方針を決める
40	五郎山古墳	有	彩色の退色 黴の発生	保存施設の設置、温湿度管理、溶液散布による殺菌	屋外温湿度計の観測ができていない	彩色の退色及びカビの発生	定期的な観察の継続、再整備の検討中
41	仙道古墳	無			石室内は特に問題なし	墳丘の崩落	定期的な観察の継続
42	田代太田古墳	有	前室を中心に装飾部分以外で、カビの発生を確認	専門家に対応を相談、指導に従ってカビを除去	現状は特に問題はなく、装飾がある中室・後室の環境は落ち着いている	墳丘上の木の根による石室の影響	石室観察および環境調査を継続して行う
43	西隈古墳	有	風雨等による土砂の流れ込み	定期的な点検・観察	線刻等に特に問題は無いが、風雨等による土砂の流入	石室内に土砂が流れ込む可能性がある	文化財審議委員による視察と問題点の把握、定期点検の実施
44	巻岐古墳群(双六古墳)	無					
45	巻岐古墳群(対馬塚古墳)	無					
46	巻岐古墳群(兵瀬古墳)	無					
47	四日市横穴群(一鬼手62号)	無			覆屋の劣化が懸念される		近い将来に改修が必要となる
48	四日市横穴群(加賀山39号)	無			覆屋の劣化が懸念される		近い将来に改修が必要となる
49	四日市横穴群(加賀山40号)	無			覆屋の劣化が懸念される		近い将来に改修が必要となる
50	鬼塚古墳	有	カビ等の発生、落書き	墳丘の修復や排水工事の実施、扉の設置	現状特に問題はないが、点検に努める必要がある	見学者による新たな線刻、毀損行為など	見学には必ず立会い、注意を喚起する
51	千代丸古墳	有	玄室入口付近に釘状の金属による落書きが認められた	玄室入口の柵の施設、見学を許可制に変更			
52	法恩寺山古墳群(3号墳)	有	カビの発生、竹の根の主体部侵食	カビについては自然消滅竹の根を除去	カビの発生が不定期に見られる		カビの経過観察を行い、必要に応じて専門家の指導を受ける
53	穴観音古墳	有	カビの発生、装飾部分の結露と白色化墳丘の崩落	環境調査や墳丘崩落の応急処置を実施	石表面が乾燥と結露を繰り返している恐れがある	乾燥と結露を繰り返すと、劣化が進む可能性あり	予備的環境調査を実施し、専門家の指導のもとに対策を検討
54	ランドヤ古墳 (1号墳)	有	カビ等の発生石等が結露し、剥落した痕跡が見られた	カビを除去後、環境調査の上、乾燥状態にする処置	保存施設を整備予定するが、経過観察等が必要		保存施設整備の実施
55	ランドヤ古墳 (2号墳)	有	装飾部分の石等が結露した	自然科学専門家の指導を受け、環境調査を実施中	石表面が乾燥と結露を繰り返している恐れがある	石室上部に生えている木の根による石室への影響	木を除去した後1号墳同様の整備を実施する
56	鬼ノ岩屋古墳(1号墳)	有	内部にカビが発生した	専門家に対応を相談、指導に従ってカビを除去	石室内の石材に亀裂が走っているところがある	コウモリの糞によるカビの発生等が心配されている	コウモリへの対策、墳丘の崩落防止のための整備を実施
57	鬼ノ岩屋古墳(2号墳)	有	内部にカビが発生した	専門家に対応を相談、指導に従ってカビを除去	雨水が流入し、石室壁部の石材が床に落ちている	雨水による装飾の薄れやカビの発生など	墳丘の盛土を保護する整備等による対策
58	弁慶ヶ穴古墳	有	乾燥が激しい	公開を中止し、1年間にわたって市が温湿度計測を実施		保存施設の老朽化によって温湿度の変化が大きくなる	墳丘封土の調査と再盛土、保存施設の強度調査 過去に、市が環境調査を行った(H4 県がレプリカを作成)
59	鍋田横穴	有	過去に、装飾部分に亀裂が入った	亀裂の進行防止のため、コンクリートを敷設	コンクリートのアクが析出し、27号墓の装飾部分が白く汚れている	亀裂が入り、それが進行して崩落する	亀裂の進行及び崩落の防止対策を検討 H4 県が27号墓のレプリカを作成
60	チブサン・オブサン古墳(チブサン古墳)	無	過去に、カビが発生した	S50 カビ処理を実施	市独自の年間を通した温湿度のデータを収集していない	保存施設の老朽化	保存施設の強度調査(H23～ 県立装飾古墳館が環境調査実施)
61	大村横穴群	有	未整備の岩盤の崩落	立ち入り規制や保存修理工事を実施	未整備の箇所にて近年岩盤の崩落が認められる	除草作業など日常管理業務が困難	管理業務に対する補助事業の充実(H4 県が11号墓のレプリカ作成)
62	江田船山古墳 附 塚坊主古墳・虚空蔵塚古墳(塚坊主古墳)	無	過去に、石室内にカビが発生した	速やかにカビ処理を実施			H20～ 県立装飾古墳館が環境調査実施
63	石貫ナギノ横穴群	有	崖面が崩落装飾がコケに覆われている部分がある		覆屋等を施していないため風雨に曝される		公有化を進め保護設備を整える
64	石貫穴観音横穴	有	装飾の彩色部分が地衣類に覆われている	着生植物の除去	覆屋等を施していないため風雨に曝される		覆屋等の保護設備を施す
65	大坊古墳	無	過去に、石室内にカビが発生した	状況を観察していたところ、自然消滅	保存施設(昭和53年設置)の経年劣化		将来的な保存施設の改修(市・県立装飾古墳館が環境調査実施)
66	永安寺東古墳・永安寺西古墳(永安寺東古墳)	無			保存整備後は古墳本体に大きな変化は見られない	将来には、ゲリラ豪雨による保存施設の経年変化	定期的なメンテナンスが必要(市・県立装飾古墳館が環境調査実施)
67	永安寺東古墳・永安寺西古墳(永安寺西古墳)	有	近年の豪雨により、古墳本体を覆う保存施設に亀裂が入った	応急処置と防水シートの敷設災害復旧工事を実施	保存整備後は古墳本体に大きな変化は見られない	近年のゲリラ豪雨等による保存施設・天井部の老朽化	定期的なメンテナンスが必要(市・県立装飾古墳館が環境調査実施)
68	釜尾古墳	無			目視による退色の恐れがあり、公開を停止及び温湿度のモニタリング	天井部の結露が激しい	コンクリート天井の状況確認及びその他対策の検討を行う H20～ 県立装飾古墳館が環境調査実施
69	千金甲古墳(乙号)	無			目視による退色の恐れがあり、開口部をふさぎ、覆屋をかけた	年間を通した温湿度のデータがない	現状の確認及び温湿度計測、定期点検の必要あり
70	千金甲古墳(甲号)	無			公開の中止温湿度変化の観測(H10～11 写真撮影時、異常なしを確認)		墳丘盛土の流出と、石室内内部でのカビの発生 鉄扉にある腐食した隙間をふさぐ H23～ 県立装飾古墳館が環境調査実施
71	塚原古墳群(石之室古墳)	無					
72	井寺古墳	有	安政大地震による石室の傾斜、奥石障にカビなどが発生	県立装飾古墳館による温湿度等のモニタリングを実施	石室入口の扉の密閉性に問題がある	左記の密閉性の影響を慎重に判断する必要がある	環境維持のために密閉性を高める方を考慮する必要がある H21～ 県立装飾古墳館が環境調査実施
73	小田良古墳	無	海拔7m、鳥原大肥後迷惑の際、津波により墳丘の流失	昭和54以降 埋戻し後、覆屋設置			保存管理を確立した上で、装飾を公開する形で保存整備を行う 今後、被災した文化財の整備の在り方も検討(H3 県がレプリカ作成)